

総合計画の進捗状況

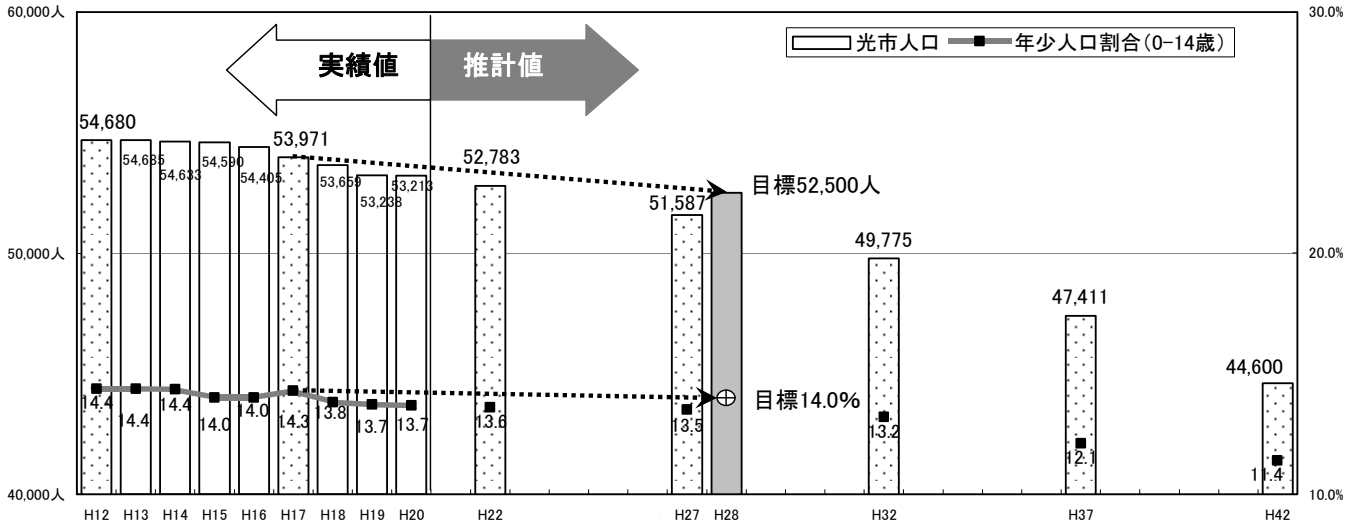
1 将来指標の現況

光市総合計画基本構想（平成 19～28 年度、10 ヶ年）では、まちづくりの基本理念を『共創と協働で育む まちづくり』、都市の将来像を『人と自然がきらめく 生活創造都市』と定め、市民と行政がともに創るまちづくりの基本的な方向性を示しています。

その中で、将来指標として計画最終年度の平成 28 年度における目標人口を 52,500 人と定めるとともに、年少人口割合の目標を 14.0%と定めています。

	光市総人口	光市年少人口割合
H17 年度（国勢調査実績）	53,971 人	14.3%
H18 年度（人口移動統計調査実績）	53,659 人	13.8%
H19 年度（人口移動統計調査実績）	53,238 人	13.7%
H20 年度（人口移動統計調査実績）	53,213 人	13.7%
H22 年度（推計値）	52,783 人	13.6%
H27 年度（推計値）	51,587 人	13.5%
H28 年度目標	52,500 人	14.0%

図. 人口と年少人口割合の推移及びその目標



2 「ひかり未来指標」の進捗状況

本市が展開する施策の代表的な目標値を「ひかり未来指標」として、4つの施策の大綱別に31項目を定めています。

指標の達成状況や進捗状況については、「光市まちづくり市民アンケート」の実施等により近況値を把握し、その結果を明らかにすることでPDCAサイクルに基づく検証と改善を行い、効果的かつ効率的な計画の推進に努めます。

(1) 基本目標Ⅰ「人と地域で支えあうまち」

指標の内容	策定時 A (H17・18)	前年値 (H19)	近況値 B (H20)	進捗率 B/A-1	達成率 B/C (前期)	前期目標 C (H23)	後期目標 (H28)
市民活動支援に関する「満足度」	7.6%	11.9%	9.6%	26.3%	76.8%	12.5%	25.0%
市民の自治活動への「参加度」	42.4%	46.2%	50.7%	19.5%	101.3%	50.0%	60.0%
NPO 法人の数	13 団体	13 団体	13 団体	0.0%	65.0%	20 団体	30 団体
市民の健康づくりへの「取組み」	85.7%	88.7%	85.7%	0.0%	95.2%	90.0%	95.0%
福祉対策に関する「満足度」	15.4%	22.9%	20.4%	32.5%	102.0%	20.0%	30.0%
市民の福祉活動への「参加度」	—	14.5%	12.8%	—	64.0%	20.0%	25.0%
光市への「愛着感」	68.2%	72.2%	70.9%	4.0%	94.5%	75.0%	80.0%

(2) 基本目標Ⅱ「人を育み人が活躍するまち」

指標の内容	策定時 A (H17・18)	前年値 (H19)	近況値 B (H20)	進捗率 B/A-1	達成率 B/C (前期)	前期目標 C (H23)	後期目標 (H28)
子どもの育成に関する「満足度」	16.9%	33.1%	29.0%	71.3%	144.8%	20.0%	30.0%
生涯学習・文化・スポーツ振興に関する「満足度」	18.7%	29.3%	23.5%	25.5%	108.1%	21.7%	30.0%
保育環境に関する「充実度①」	0 人	0 人	0 人	0.0%	100.0%	0 人	0 人
保育環境に関する「充実度②」	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%
不登校児童生徒の割合	0.57%	0.50%	0.57%	0.0%	70.2%	0.4%	0.3%
青少年健全育成活動への「参加率」	—	14.7%	13.5%	—	67.5%	20.0%	25.0%
光市の住みよさ	82.2%	78.6%	82.0%	-0.2%	96.5%	85.0%	90.0%

(3) 基本目標Ⅲ「人の暮らしを支えるまち」

指標の内容	策定時 A (H17・18)	前年値 (H19)	近況値 B (H20)	進捗率 B/A-1	達成率 B/C (前期)	前期目標 C (H23)	後期目標 (H28)
快適な都市基盤の整備に関する「満足度」	—	38.9%	38.9%	—	116.8%	33.3%	40.0%
上下水道の「普及率」	73.7%	75.1%	75.6%	2.5%	92.4%	81.8%	84.8%
自然環境の保全に関する「満足度」	20.6%	34.5%	30.3%	47.1%	121.2%	25.0%	30.0%
市民のごみの減量や省エネルギーへの「取り組み」	—	92.0%	94.6%	—	101.2%	93.5%	97.5%
安全・安心に関する「満足度」	14.0%	34.8%	31.4%	124.5%	171.8%	18.3%	30.0%
市民の防災への「取り組み」	32.8%	46.2%	42.4%	29.3%	84.8%	50.0%	70.0%
市民の地産地消への「取り組み」	—	84.3%	82.5%	—	91.7%	90.0%	95.0%
産業振興や雇用に関する「満足度」	7.0%	11.6%	10.0%	42.4%	85.2%	11.7%	23.3%
今後の「居留意識」	69.6%	70.3%	70.7%	1.6%	94.3%	75.0%	80.0%

(4) 基本目標Ⅳ「時代を拓く新たな都市経営」

指標の内容	策定時 A (H17・18)	前年値 (H19)	近況値 B (H20)	進捗率 B/A-1	達成率 B/C (前期)	前期目標 C (H23)	後期目標 (H28)
市政への「関心度」	72.7%	73.7%	76.4%	5.1%	101.9%	75.0%	80.0%
市政への市民参加に関する「満足度」	20.1%	21.2%	18.8%	-6.7%	75.0%	25.0%	35.0%
情報提供・公開に関する「満足度」	20.4%	33.9%	25.0%	22.5%	100.0%	25.0%	30.0%
市民アンケートの回収率	37.4%	40.9%	40.1%	7.2%	100.3%	40.0%	50.0%
経常収支比率	91.6%	86.6%	93.6%	-2.1%	96.2%	90%未満	—
実質公債費比率	22.4%	22.0%	16.6%	34.9%	108.4%	18%未満	—
市税収納率	95.9%	96.1%	95.9%	0.0%	99.4%	96.5%	97.0%
市民サービスに関する「満足度」	—	26.4%	18.7%	—	62.3%	30.0%	40.0%

3 ひかり未来戦略に基づく施策の進捗状況

(1) 未来戦略Ⅰ『おっぱい都市推進プラン』

〈戦略の目標〉

子育て世代が夢や希望をもって子育てができ、子どもたちが父母と地域の愛情に包まれて生き生きと育つ「おっぱい都市宣言」※のまち

※おっぱい都市宣言は光市議会において平成17年6月に決議

〈戦略展開の方向性〉

おっぱい都市基本構想を策定し、実効性の高い少子化対策・子育て支援を行うとともに、子育て世代が暮らしたいと思えるまちづくりを進める

① おっぱい都市基本構想の策定

「おっぱい都市推進プラン」を推進するため施策の方向性を示すものとして、『みつめ だきしめかたりあう ～心温かい人が育つまち“ひかり”～』を基本理念とした「おっぱい都市基本構想」を平成20年3月に策定しました。

<p>〈基本構想の概要〉</p> <p>○「おっぱい育児」※を通して、3つの施策の柱を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援・・・子育てを楽しみながら家族が育つ ・育成・・・すべての子どもが幸せに育つ ・応援・・・子育てを大切にする地域が育つ <p>※ 「おっぱい育児」は、母乳が出る出ないにかかわらず、すべての人が子どもを胸に抱く、手で触れる、見守る、語りかける、子どもの声に耳を傾けるといった、愛情豊かなふれあいの子育てをいいます。「おっぱい育児」により、「温かい心」や「豊かな心」が育ちます。</p> <p>そして、子育てや子どもとの関わりを通して、すべての人が温かい心をもつ人へと成長することも、「おっぱい育児」は目指しています。</p>	<p style="margin-top: 10px;">実現に向け、基本的項目を踏まえた分野別主要プロジェクトを推進</p>
--	---

② 施策の展開例に基づく事業進捗状況 (★：新規項目、☆：充実事業)

※事業整理コードは、行動計画（平成20～22年度）の事業計画に示す識別番号です

(単位：千円)

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
出産や子育て不安の解消		
施策① 妊娠・出産ケアシステムの充実と個別相談の充実		
妊娠・出産ケアシステムの充実と個別相談の充実 21112003/健康増進課	母子健康手帳交付時に「母と子のしおり」による個別相談指導を実施。窓口や電話、メールによる妊婦相談を随時実施したほか、母親教室16回、家族学級4回を開催し374人が参加。	133
☆妊婦・乳幼児健康診査の充実 21114003/健康増進課	妊婦一般健康診査（前期・中期3回・後期）及び、第3子以降の出産対象者にさらに9回の妊婦一般健康診査を公費負担。 1・3・7か月児乳幼児健康診査を医療機関委託実施。 1歳6か月児・3歳児健康診査を集団実施。 それぞれ必要に応じて精密検査を実施。	22,950
乳幼児相談・教室の実施 21114004/健康増進課	あいぱーくや公民館で乳幼児育児相談を48回実施したほか、窓口における相談を随時実施し、1,804件対応。 離乳食教室を6回実施し、154組が参加。	32
施策② 小児救急体制の充実		
小児救急体制の充実 12512002/ 健康増進課・病院局	H20年12月に設置された「周南地域休日・夜間こども急病センター（周南こどもQQ）」の協力団体として、周南3市や地域内の医師会、徳山中央病院の7者で協定書を交わすとともに、市民への周知・啓発活動を実施。	0

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
施策③ 新生児訪問事業の充実		
母子訪問事業の実施 21114005/健康増進課	保健師による新生児・乳児訪問 359 件 訪問率 84.2% 母子保健推進員・保健師による 4 か月児未満の訪問「こんにちは赤ちゃん事業」429 件 訪問率 100% 保健師による幼児訪問 113 件 母子保健推進員による乳幼児訪問 8,161 件	41
施策④ 子育てサークルの育成・支援		
子育てサークルや地域活動団体（母親クラブ）の育成 21113005/子ども家庭課	子育てサークルでは、H20 年度に実施した母親教室から子育てサークルへ移行した 4 グループを含め 14 団体、会員 215 人が活動。母親クラブでは 4 団体、会員 255 人が活動。	756
育児への支援		
施策⑤ 幼保連携の促進と保育環境の充実		
★保育料等の軽減の実施 21112007/子ども家庭課	子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、H20 年度から同一世帯同時入所の第 2 子以降の保育料等の無料化を実施。	50,346
各種保育事業の実施 21121001/子ども家庭課	一時保育(1,806 人・100%)、延長保育(114 人・100%)、障害児保育(19 人・100%)、休日保育(平均 2 人・1 園)、病児・病後児保育(154 人・1 施設)を実施。	88,984
幼稚園・保育施設の整備・充実 21122002/子ども家庭課	幼保小連絡協議会を設置し、幼保職員の園児入学小学校の参観や、小学校教員の就学前園児の参観を通じた情報交換を実施。施設整備、改修や私立保育所の整備補助など実施。23,470 千円	23,470
施策⑥ 放課後子どもプランの推進		
サンホームの管理・運営 21113003/生涯学習課	保育に欠ける小学校 1～3 年生を市内 9 か所で保育し、健全育成を推進。(年平均 381 人)	33,860
放課後子どもプランの実施 21113004/生涯学習課	室積、光井、島田地区に加え、H20 年度より三島、周防地区を含めた市内 5 地区で実施。	1,532
施策⑦ 育児休業制度の普及など就労環境の整備		
育児休業制度の普及啓発など就労環境の整備促進 21113001/ 子ども家庭課・商工観光課	パンフレット等による普及・啓発を実施したほか、様々な機会に、育児休業など就労に関わる子育て支援制度の必要性を PR。母子家庭の就業環境の整備促進として自立支援事業を実施。教育訓練給付金 2 件・高等技能訓練促進費 0 件 37 千円	37
施策⑧ 食育の推進		
☆食育子育て支援事業の実施 21114001/子ども家庭課	市内全保育園（12 園）及び幼稚園（9 園）の年長・年中児の家庭を対象に野菜の苗の配布を昨年度から継続して実施し、今年度は新たに自分たちが育てた野菜を使った親子クッキングを各施設にて実施。また、未就学児のいる家庭を対象にした食育講演会を開催（1 回）。	864
子どもの育成と安全の確保		
施策⑨ ファミリーサポートセンター事業の拡充		
ファミリーサポートセンター事業の実施 21112006/子ども家庭課	子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人がそれぞれ会員となり、地域で子育てを助け合う相互援助活動を実施。 ※交流会・講習会 年 5 回開催 116 人参加 依頼会員 232 人、協力会員 65 人、両方会員 46 人、計 343 人	4,217
施策⑩ 家庭・地域の教育力の向上		
あいさつ運動や早寝・早起き・朝ごはん運動の推進 21131001/ 生涯学習課・学校教育課	市内公共施設にあいさつ運動を啓発するのぼり旗を設置のほか、光市青少年健全育成市民会議を中心に、あいさつや早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣の形成を推進。教育開発研究所食育推進部会による食育に関する報告書「学校・家庭・地域が連携した食育の推進」を作成した。	1,029

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
家庭教育の充実と学校と家庭・地域との連携の強化 21211002/学校教育課	地域の専門家・達人等を講師として学校に招き、地域との連携を図りながら特色ある総合的な学習を推進。	1,722
施策⑪ 児童虐待等の防止と相談連絡体制の構築		
児童虐待相談体制の充実 21112005/子ども家庭課	関係機関で連携を図り、要保護児童に関する必要な情報交換を実施。(要保護児童対策地域協議会1回、個別ケース検討会議2回開催)	0
施策⑫ 地域における見守り活動の展開		
児童生徒の安全の確保 33211002/ 学校教育課・生活安全課等	子ども安全ボランティアによる登下校の見守り活動に加えて、スクールガードリーダーによる各学校への安全対策指導を実施。	0
地域見守り体制の確立 33211004/ 生涯学習課・生活安全課等	自主防犯団体の活動支援のほか、携帯用防犯ブザーの新入学児童への配布、子どもみまもるステッカーの公用車への貼付、青色回転灯設置公用車による下校時の安全パトロール、子ども安全ボランティアによる登下校時の安全確保などを実施。	0
施策⑬ 青少年の健全育成活動の展開		
思春期保健事業の推進 21114006/健康増進課	指定中学校2校での思春期講演会を2回開催し、522人参加。全市保護者対象の講演会1回開催し97人参加。中高生と赤ちゃんのふれあい体験を2回実施し、母子64組、中高生102人参加。	376
地域活動、子ども会活動の支援 21133002/生涯学習課	青少年の学校外活動や地域活動・社会参加活動の促進を図るため、子ども会育成連絡協議会をはじめ、青少年教育・青少年健全育成団体活動への補助等による支援。	476
教育の充実		
施策⑭ 子どもの生きる力の育成といじめの根絶		
いじめや不登校児童生徒に対する相談体制の充実 21132001/学校教育課	スクールライフ支援員2名を延べ390回、1,552時間、学校及び家庭へ派遣。 4,004千円 専門家による教育相談を11回実施。 244千円 心療カウンセラーを小学校5校、延べ12回派遣。 240千円	4,488
いじめ問題等への総合的な対応 21216001/学校教育課	事例研修によるいじめ問題等への対応を図るため、生徒指導主任研修会を4回実施。	0
施策⑮ 特色ある学校づくりの推進		
特色ある教育プログラムの促進 21221001/学校教育課	各校が1年間の特色ある取組についてまとめたものを、教育委員会でまとめ、各校に配布して情報の共有化を図った。	0
施策⑯ キャリア教育の推進と社会への適応力の育成		
各種体験学習の推進 21133001/生涯学習課	青少年の奉仕活動・体験活動等の体験活動の推進を図るため、青少年少女セミナー、中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブなどの講座を開講。	249
施策⑰ 教師の教育力の向上		
光市教育開発研究所での課題調査・研究 21211001/学校教育課	3部会において以下の調査研究等を実施。 「学校運営部会」→二学期制の検証と学校改善の在り方 教育情報の収集・発信 「教育実践部会」→学力向上をめざした授業改善 新学習指導要領の調査研究 「食育推進部会」→学校・家庭・地域が連携した食育の在り方	0
教員の研修機会の確保 21215001/学校教育課	光市教育開発研究所特別研修費として、小学校3名、中学校4名計7名の教員の研修旅費を補助。	350
施策⑱ 学校の耐震化と教育環境の整備		
学校施設の耐震化の推進 21212003/教育総務課	三輪小と三井小の屋内運動場の耐震補強工事を実施。 屋内運動場8棟と校舎2棟の2次診断を実施。 屋内運動場4棟の実設計画を実施。	93,342

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
☆障害のある児童生徒への相談体制の整備 21214001/学校教育課	通常学級に在籍する児童に対する学級活動を支援するため、小学校10校に11名の補助員を配置する「やまぐち学校教育支援員活用促進事業」及び「光っ子サポート事業」を実施。	13,193
その他の取組み		
施策⑱ おっばい都市基本構想の策定		
おっばい都市基本構想の策定 21112001/子ども家庭課	平成20年3月に策定した「おっばい都市基本構想」に基づき、各種子育て支援策を展開。	0
施策⑳ おっばい都市宣言の普及・啓発		
☆おっばいまつりの開催やおっばい冊子等による子育て意識の醸成 21111001/ 子ども家庭課・健康増進課	「おっばいまつり」の開催。参加者2,300人 「おっばい冊子」を妊娠7か月の妊婦402人に配布。 「心を育むおっばい冊子」を1歳児の保護者472人に配布。 「思春期のおっばい冊子」を小学5年生の保護者566人及び中学2年生の保護者621人に配布 「見つめあってCD・DVD」を妊婦449人に配布。 「パパの子育てノート」(父子手帳)、「子どもの誕生カード」を作成	1,384
施策㉑ 子ども家庭課の設置と総合的施策の展開		
子ども家庭課の設置による総合的な子育て支援体制の確立 21112002/ 子ども家庭課・関係各課	平成19年4月、子ども家庭課を設置し、子育て支援に関する総合的な体制を整備。	0
施策㉒ 産院・小児科医や関係機関との連携		
産院・小児科医や関係機関との連携 21114002/健康増進課・関係各課	おっばい都市宣言やおっばい育児の推進・啓発への協力を求めたほか、母乳指導状況等の情報共有により、連携した対応に努めた。様々な取組みに対し、意見・協力を求めたほか、処遇困難事例の発生時は、随時関係者による会議を開催するなど連携。	0

(2) 未来戦略Ⅱ『自然敬愛都市推進プラン』

〈戦略の目標〉

自然を愛し、創造していく心を育み、自然敬愛の精神を一人ひとりが心に刻み、ともに考え、ともに実践する「自然敬愛都市宣言」※のまち

※光市において平成18年3月に自然敬愛都市を宣言

〈戦略展開の方向性〉

「自然敬愛」を実践するため、平成18年2月に策定した「自然敬愛基本構想」に基づき、市民との共創と協働による自然環境の保全と創造への実践活動を推進するとともに、自然敬愛都市宣言やその取組みを広く情報発信することにより、自然敬愛への自覚と意識の向上を図る

① 光市自然敬愛基本構想の推進

自然と人との共生をめざしつつ、かつ、自然を愛し自然を創造していく心を持って「自然敬愛」を呼びかけていくため、『自然の創造と保全 ～次世代へ引き継ぐために』を基本理念に、施策の柱に沿った事業を展開しました。

<p>〈基本構想の概要〉</p> <p>○自然と共生できる人間社会の構築をめざし、4つの施策の柱に基づく事業を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然と人が共生できるまちづくり ・健康でやすらぎとうるおいのあるまちづくり ・自然と歴史文化とのふれあいのあるまちづくり ・自然環境に気づき暮らしした生活環境づくり 	<p style="font-size: small;">施策の推進にあたり「自然を愛し、守り育てる心を育む」をテーマに普及・啓発に努める</p>
--	---

② 施策の展開例に基づく事業進捗状況 (★：新規項目、☆：充実事業)

※事業整理コードは、行動計画（平成20～22年度）の事業計画に示す識別番号です

(単位：千円)

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
自然の保護・保全		
施策① 白砂青松10万本大作戦など植樹活動の推進		
白砂青松10万本大作戦の実施 32112001/水産林業課	室積・虹ヶ浜海岸松林の保護・保全活動の継続実施に加え、市民との協働によるクロマツ3,500本の植栽。	13,419
松林の保全対策の強化 32112018/水産林業課	海岸松林の薬剤散布4.80ha、こも巻き180本、樹幹注入42本などによる保全。	3,766
施策② 自然環境保全地域等の指定と保全活動の展開		
自然環境保全地域等の指定 32111002/都市整備課	光市環境審議会への諮問及び現地視察7か所。	0
牛島に生息するカラスバトやモクゲンジなど貴重な動植物の保護・育成 32112015/水産林業課	カラスバトは国指定の天然記念物として、また、モクゲンジ群生地は山口県指定の天然記念物として、貴重な動植物の保護と育成に努めている。また、H20年度には「牛島のタブノキ」が市天然記念物に指定。	0
森林の適正な管理・保全 32112016/水産林業課	市有林の広葉樹造林や植栽樹の保育35.99ha、作業路の管理や民有林290.69haの造林、保育事業への補助。	38,211
施策③ 自然海浜の再生とクリーン光大作戦の推進		
クリーン光大作戦の推進 32112002/生涯学習課	市民ぐるみの環境美化活動であるとともに、青少年の社会参加活動であり、その促進を図るため参加者数の増加に努めている。参加者数20,682人	816
自然海岸の清掃活動の実施 32112011/生涯学習課・関係各課	クリーン光大作戦により、虹ヶ浜・室積海岸の清掃活動を実施。	0
松原海岸保全施設整備 32112012/水産林業課	H20年度は、H19年度に引き続き室積海岸の侵食に起因する高潮被害防止のため、測量・調査・設計を実施し、学識経験者などによる検討委員会を2回、市民との意見交換会を1回開催した。	26,323

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
施策④ ひかり名木百選の選定		
ひかり名木百選の選定 32111003/都市整備課	ひかり名木百選を125本指定。	0
潤いある都市環境の創出		
施策⑤ 景観計画の策定と景観条例の制定		
景観計画の策定 31211001/都市整備課	市民協議会を3回開催しながら、良好な景観の形成に関する協議を行い、景観計画(案)を作成した。	4,947
施策⑥ アダプト・プログラム(里親制度)の推進		
アダプト・プログラムの推進 11112002 /地域づくり推進課・関係各課	本年度未現在、5団体が環境美化ボランティア・サポート事業に参加し、道路や公園などの環境美化活動に取り組んでいる。	48
緑花ボランティア活動の推進 31222001/水産林業課	ボランティアによる花と緑の保全活動、研修会3回、緑花活動6回実施。	210
施策⑦ どんぐりランドの整備		
どんぐりランドの整備 32112003/水産林業課	自然の仕組みや生態系の知識や関心を深めるため「どんぐり・まつぼっくり教室」を開催。参加者58人(19家族)。	17
施策⑧ 里山再生プロジェクトの推進		
潮音寺山や門蔵山などの里山の再生と活用 32112019/水産林業課・生涯学習課	良好な里山再生に向け、市民による手作りの里山づくりを展開。	0
自然とのふれあいによる健康増進		
施策⑨ 健康ウォークやオリエンテーリングの推進		
☆健康ウォークやオリエンテーリングの推進 32112005 /健康増進課・生涯学習課	光市健康増進計画「光すこやか21」に基づき、自然を感じながらのウォーキングを推進。「光あるくロードマップ」を使ったウォーキングラリーを実施し、382人参加。「第1回ひかりふるさとウォーク in 室積」を開催し329人が参加。ひかり環境・健康ウォーキングマップを3,000部作成。	1,309
施策⑩ 森林浴、飛沫浴、海浜浴の推進		
☆森林浴、飛沫浴、海浜浴の推進 32112006/環境政策課	日本の森・滝・渚全国協議会のホームページを活用して、室積・虹ヶ浜海岸及びその松林について情報発信するとともに、市民の自然とふれあいの場の確保を目的に「第1回ひかりふるさとウォーク in 室積」(再掲)を開催。	0
市民の森自然観察林の整備 32112017/水産林業課	自然に対する保全意識の高揚を図る場として、維持管理、自然観察林の保育・低木剪定8.77haを実施。	2,363
施策⑪ 石城山神籠石散策道の整備		
石城山県立自然公園の保全 32112014/水産林業課・関係各課	ボランティアによる景観保全活動の実施。	0
石城山神籠石散策道の整備 32112007/文化振興課	石城山神籠石看板設置・補修による石城山散策道の整備。	343
施策⑫ 伊藤公の森周辺整備		
伊藤公の森周辺整備 32112008/水産林業課	市民の憩いの場の整備として、竹林の伐採処理・広葉樹(ヤマザクラ)の植栽0.70haを実施。	7,371
豊かで美しい田園環境の再生		
施策⑬ 農地の保全と田園風景の再生		
森林・農地の保全 32112013/農業耕地課・水産林業課	農地の保全のため、天符地区にては場整備を実施。861千円 森林巡視業務を実施。116千円	977
農村景観の維持・整備 34111003/農業耕地課	新農業水利システム保全対策補助事業において実施。	180

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
施策⑭ 農地・水・環境保全向上対策の推進		
農地・水・環境保全向上対策 34111002/農業耕地課	7組織にて地域の保全向上活動を実施。	2,782
施策⑮ 魅力ある農業の推進と担い手の育成		
☆農村振興総合整備事業の推進 34111001/農業耕地課	村づくり交付金事業による農業生産基盤や生活基盤の整備促進 測量設計（農業用排水施設3か所、農業集落道4か所）	41,410
認定農業者、農業後継者の育成 34114001/農業耕地課	認定農業者を新たに1名認定。担い手農業者育成支援事業の実施。	2,154
施策⑯ 田舎暮らしの推進と都市住民との交流と連携		
☆農産物生産・流通体制の確立と特産品直売施設の整備 34113001/農業耕地課	施設整備に向けた生産・出荷量の拡大及び販売促進を目指し、施設園芸、集荷に対する支援を行いながら生産拡大を図るとともに、栽培技術指導を実施。	2,974
光ブランド農産物認証制度の検討 34113002/農業耕地課	直売施設の整備と併せて認証制度導入の可能性について検討。	0
地産地消型産地育成 34113006/農業耕地課	地場産農産物の産地育成を実施。	0
その他の取り組み		
施策⑰ 自然敬愛都市宣言や実践活動の情報発信		
「光市自然敬愛基本構想」の推進 32111001/環境政策課	庁内連絡会議（1回）、自然敬愛推進委員会（1回）の開催。	2
環境基本計画の推進 32211001/環境政策課	H19年度に策定した光市環境基本計画（5か年計画）を推進するため、基本計画の冊子を作成。また、基本計画の推進を図るため、庁内連絡会議を開催。	441
★もったいない文化の醸成 32211006/環境政策課	「ふるしき」をもったいない文化醸成のシンボルとして活用し、その普及を図るため、ふるしきセミナーを開催するとともに、光市オリジナルの「もったいないふるしき」を作成。	341
★地球温暖化対策の推進 32211007/環境政策課	市立小中学校全校に緑のカーテンを設置し環境教育を推進するとともに、市民、事業者及び市の三者で地域の地球温暖化対策を推進する「ひかりエコシティ・ネットワーク」を設立。	550
施策⑱ 森林・樹木・生物などの環境マップの作成		
☆環境マップの作成 32112009/環境政策課	環境と健康を融合させた「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」（再掲）を作成し、環境分野では鳥、魚（川）、植物、昆虫の4つの分野を掲載。	0
施策⑲ 親と子の水辺の教室など、環境学習の推進		
環境学習の推進 32112010/環境政策課	出前講座、水辺の教室、自然環境の学習会などを中心に29回の環境学習を実施。	31
施策⑳ 河川再生プロジェクトの推進		
多自然型の水辺空間の整備 32113001/土木課	二級河川島田川の三島地区において、在来植生を生かした工法による護岸整備を実施（県施工）。	0
河川再生プロジェクトの推進 32113002/環境政策課・関係各課	具体的な事業の実施の可能性について検討。	0

(3) 未来戦略Ⅲ『安全・安心都市推進プラン』

〈戦略の目標〉

災害に強い都市基盤と人々の支えあいや助けあいにより、子どもからお年寄りまで、すべての市民が安全で安心して暮らせるまち

〈戦略展開の方向性〉

「光市安全安心まちづくり条例」の理念のもと、行政はもとより、市民や地域と一体となった総合的な取組みを展開するとともに、地域におけるネットワークの構築により、子どもからお年寄りまで、すべての市民の安全が確保され、安心して暮らせる社会の実現を目指す

① 安全で安心なまちづくりの推進

市民の日常生活を脅かす災害、事故及び犯罪を未然に防止するため、市民が安全に、かつ、安心して生活できるまちづくりの基本理念を定めた「光市安全安心まちづくり条例」を平成18年4月1日に施行しました。

また、毎年10月11日を「市民安全安心の日」と定め、平成20年9月22日には「安全・安心都市」を宣言し、市民の英知と力を結集した安全で安心して生活できるまちづくりを進めています。

〈光市安全安心まちづくり条例の概要〉

○基本理念

市、市民及び事業者は、それぞれの役割を果たしつつ協働することにより、安全で安心して生活することができるまちづくりを推進するものとする

- ・市の役割 ……市民、事業者、警察署、関係行政機関等と連絡調整を図り、理念実現のための環境整備、広報及び啓発活動、市民活動への支援等を実施
- ・市民の役割 ……自ら安全の確保を図り、地域における安全意識の高揚を図りながら安全活動の推進に努め、市が実施する施策に協力するよう努める
- ・事業者の役割 ……基本理念にのっとり事業活動に関し、地域の安全活動の推進に必要な措置を講ずるとともに、市が実施する施策に協力するよう努める

② 施策の展開例に基づく事業進捗状況 (★：新規項目、☆：充実事業)

※事業整理コードは、行動計画（平成20～22年度）の事業計画に示す識別番号です

(単位：千円)

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
防災機能の強化		
施策① 治山治水や災害に強い都市づくりの推進		
防災備蓄品の整備・充実 33114001/総務課	5年間保存可能な災害用保存食料800食、飲料水800本を購入し、合計2,000食分の備蓄食糧を確保。 避難所への医薬品の配備。	363
施策② 防災行政無線の整備と消防救急無線のデジタル化		
防災行政無線の整備 33113005/総務課	防災無線のデジタル化、同報系無線の設置に向けて検討。	0
総合防災情報ネットワークシステムの整備 33113007/総務課	市と県を結ぶ防災行政無線をデジタル化し、防災情報システムを再編整備して運用中。 山口スーパーネットワーク（YSN）を活用した防災情報端末を導入し、運用中。	140
施策③ 災害等応援ネットワークの構築		
各種団体等との災害応援協定の締結 33113003/総務課	新たな団体等との協定締結に向けて、仕組みづくりを調査・検討。	0
大規模災害対策の整備・検討 33113004/総務課	市広報、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、災害への備えについて啓発。 防災関係機関との連携強化。	0

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
災害情報の収集・伝達手段の整備 33113006/総務課	防災関係機関、自主防災組織等との連携を図り、災害情報の収集・伝達手段の整備について検討。	0
施策④ 防災機関の連携強化		
防災知識の普及・啓発 33111001/総務課	市広報に災害に対する啓発記事を掲載。 広く市民に防災知識の普及を図るために出前講座を11月22日に実施。	0
防災研修・防災訓練の実施 33111002/総務課	総合防災訓練を8月19日に実施予定であったが、雨天のため中止。	118
災害発生時への備え		
施策⑤ 自主防災組織の育成と災害時要援護者支援体制の確立		
自主防災組織の育成・支援 33112001/総務課・消防組合本部	20年度中に自主防災組織が6組織設立。 自主防災組織 42組織、組織率 47.4% (20年度末現在) 7月20日に自主防災組織41団体の役員を対象に自主防災組織リーダー研修会を実施。	13
災害ボランティアの育成・指導 33112002/総務課	社会福祉協議会の災害ボランティア養成を支援。	0
地域防災計画の周知徹底 33112003/総務課	地域防災計画に基づく防災パトロールを実施。 また、計画修正のため、光市防災会議を3月12日に開催。	21
災害時要援護者支援体制の確立 33112004/総務課	体制整備について調査・研究を行い、関係団体と協議・検討。	0
施策⑥ 災害時避難等マニュアルの作成		
災害時避難マニュアル等の作成 33113001/総務課	作成に向けての調査・検討を実施し、素案の取りまとめを行う。	0
施策⑦ 防災・防犯情報携帯メールサービスの実施		
防災情報携帯メールサービスの実施 33113002/総務課・情報推進課	市民向け防災情報携帯メールサービスを実施。登録件数501件 (H21年3月時点)	441
施策⑧ 国民保護計画の推進		
国民保護計画の推進 33214001/総務課	国民保護計画をより効率的に、かつ総合的に推進することを目的に、県主催の図上訓練、研修に参加し、職員の知識習得を図る。	0
防犯・交通安全対策		
施策⑨ 安全安心ネットワークの育成と見守り活動の促進		
☆街区公園、近隣公園等の整備 31221003/都市整備課	安全で快適に利用できる街区公園、近隣公園等の整備・活用 都市公園遊具設置 6箇所。 擬木階段設置、園路補修及び東屋補修。	8,127
☆各施設へのAED(自動体外式除細動器)の設置促進 33124001/消防組合本部・関係各課	市役所本庁、大和支所、地域づくり支援センターに購入設置したほか、寄附により、あいぱーく光健康増進課、図書館、東部憩いの家、西部憩いの家に設置。 市内施設等へのAEDの設置箇所数は、計47か所。 普通救命講習実施回数43回、受講者数878名。	811
自主防犯パトロール等の実施 33211001/生活安全課	自主防犯団体の活動を支援した。	84
暴力追放運動の推進 33211003/生活安全課	山口県暴力追放県民会議、周南地区暴力追放運動協議会、同光支部の活動を支援した。	97
市民安全安心の日の推進など、安全意識の高揚 33211006/生活安全課	H20年9月に「光市安全・安心都市」を宣言。 「光市安全安心まちづくり大会」を開催し、安全意識の高揚に努めた。	80
学校と地域が連携した少年非行防止活動の実施 33213001/生涯学習課・学校教育課	光市青少年補導委員を256名委嘱し、研修会、街頭パトロールなどを実施。 小・中・高校の生徒指導主任等との連携により校外補導を実施。	333

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
施策⑩ 地域安全情報の提供		
地域安全安心情報システムの構築 33211005/生活安全課・情報推進課	メール配信サービスにより、交通安全情報や防犯情報、特に振り込め詐欺に係る情報提供サービスを実施。登録件数 412 件（平成 21 年 3 月末時点）	441
施策⑪ 安全な交通基盤の整備		
☆市道、生活道などの整備 31113001/土木課	儀山 3 号線、溝呂井上岩田線において、待避所を設置	5,483
道路パトロールの実施 31113002/土木課・生活安全課	通学路点検のほか、道路パトロール体制の強化により、危険箇所の早期発見・維持補修を実施。	22,863
交通危険箇所等の改善 33222001/生活安全課・土木課	カーブミラー、ガードレールなどの交通安全施設を設置。	14,133
施策⑫ 飲酒運転の撲滅と交通安全意識の高揚		
交通安全運動の実施 33221001/生活安全課	春（4/6～15）、秋（9/21～30）の全国運動と夏（7/9～18）と年末年始（12/10～1/3）の県民運動を実施。	227
交通安全教育の充実 33221002/生活安全課	新入学児童に対する交通安全教室をはじめ、高齢者に対するセーフティナイトスクールなど参加体験型の指導を実施。	323
交通安全関係団体の活動支援 33221003/生活安全課	光交通安全協会、山口県高速道路交通安全協議会、光市幼保交通安全指導主任連絡協議会の活動を支援。	2,263
指導者の育成・確保 33221004/生活安全課	光市交通安全指導員による登校時の指導を実施。	4,333
交通指導の強化 33221005/生活安全課	警察や光交通安全協会と連携し、街頭指導に努めた。	0
市民交通事故相談所の充実 33223001/生活安全課	交通事故相談所を継続し、充実に努めた。相談 32 件。	18
心の安心と共生社会の構築		
施策⑬ 世代間交流の促進と助け合いの福祉意識の醸成		
多様な世代間のふれあい交流の促進 12112001/社会福祉課	ふれあい・健康・フェスティバルの開催やジュニア福祉員の育成などを行う社会福祉協議会の「ふれあいのまちづくり事業」を支援。	10,012
施策⑭ いじめや差別の根絶と人権意識の高揚		
学校における人権教育の実施 13111001/ 学校教育課・人権教育課	上島田小学校・塩田小学校を人権教育の指定校とし、人権教育の推進を図るとともに、10 月 17 日に上島田小学校で研究大会を開催。 8 月 6 日「光市学校人権教育部会別研修会（中学校）」を開催。 8 月 27 日「光市学校人権教育研修会（小・中・高）」を開催。	180
講演会や研修会の実施 13112001/ 人権教育課・人権推進課	市民の人権尊重思想の普及高揚を図り、人権問題に対する意識を高めることを目的に 8 月 6 日「光市人権を考えるつどい」を開催。各公民館において自主的な講演会等の学習・交流活動を支援。	633
人権施策推進審議会の設置による推進体制の整備・充実 13113001/人権推進課	市長からの「人権施策を総合的に推進するための基本方針について」の諮問を受け、光市人権施策推進審議会を 4 回開催。	306
施策⑮ 高齢者や障害者への援護体制の構築		
高齢者への相談支援体制の充実 12312001/ 社会福祉課・介護保険課	地域包括支援センターの総合相談窓口において福祉・健康・認知症に関するもの等権利擁護関係も含めた相談を 875 件受けた。	0
相談支援体制の充実 12413001/社会福祉課	周南地区の 3 か所の相談支援事業者と連携し、身体・知的・精神の各障害者への総合的な相談支援を周南圏域で共同実施。 年間相談件数：身体 246 件、知的 174 件、精神 3,113 件	5,763
被害防止のための意識啓発 33212001/生活安全課	振込め詐欺や悪質商法等の被害防止のため 17 回の出前講座を実施。	0

事業名 事業整理コード※/担当課	実施状況	決算額
施策⑯ 権利擁護事業の推進		
権利擁護の視点に立った支援体制の確立 12312003/ 社会福祉課・介護保険課	地域包括支援センターの総合相談窓口において権利擁護（虐待、成年後見制度等）に関する相談を17件受けた。また成年後見制度に対する支援を12件行った。	0
食の安全・消費生活の向上		
施策⑰ 食品の検査・監視体制の強化		
消費者への正確な生活情報の提供 33312001/生活安全課	県が委嘱した「くらしの安心推進員」や「商品量目監視員」による商品価格の調査や内容量検査のほか、消費生活情報の普及啓発活動を実施。	0
施策⑱ 地産地消の推進等による安全な食材の提供		
地産地消に関する啓発活動の実施 34113003 /農業耕地課・生活安全課	米の消費拡大を目的に、米粉を使った料理教室を開催し16人が参加。	5
施策⑲ 消費者団体の活動支援		
消費者団体の活動支援 33312002/生活安全課	光市消費者の会の活動を支援。	27
施策⑳ 消費相談機能の強化と消費者啓発の充実		
相談体制の充実 33212002/生活安全課	弁護士（年4回）や司法書士（年6回）による無料法律相談を実施。相談150件。	420
消費者啓発活動・指導の実施 33311001/生活安全課	消費生活研修会を実施し41人が参加。	20
消費者相談窓口の設置 33313001/生活安全課	県消費生活センターと連携しながら相談体制を強化。相談320件。	0

4 行動計画の推進

行動計画は、基本計画に掲げる政策目標を達成するための手段となる具体的な施策や事業の内容を、短期間の計画として示すもので、毎年度ローリング方式により改定するものです。

改定した行動計画（平成20年度～22年度）に基づき、418項目にわたる個々の施策・事業を展開しました。

また、総合計画に基づく施策・事業の実施に伴い、個別事業の実施量や整備率をはじめ、実施により得られる満足度や参加度を指標として示した156項目の「まちづくり指標」の進捗状況は、策定時の数値（平成17・18年時点）に比べ平均43.9%の進捗があり、前期目標（平成23年）に対して平均97.6%の達成率が得られました。

① 行動計画（平成20年度～22年度）で計画を追加・削除・変更した事業数

項目	新規追加	内容充実	計画延長	計画前倒	完了（削除）
基本目標Ⅰ	2(1)	2	4	-	
基本目標Ⅱ	1	13	5	-	
基本目標Ⅲ	7	11	11	3	2
基本目標Ⅳ	2(1)	0	1	-	
合計	12(2)	26	21	3	2

※カッコ内の数は、基本計画どおり、平成22年度からの事業を新たに追加した数

② 「まちづくりの指標」の進捗状況（平成20年12月末時点）

	指標数	進捗率 (策定時比較)	達成率 (前期目標比較)	策定時との比較									
				改善		低下		維持		最新データなし		策定時データなし	
I 人と地域で支えあるまち	35	13.6%	89.0%	18	51.4%	9	25.7%	2	5.7%	1	2.9%	5	14.3%
II 人を育み人が活躍するまち	32	16.1%	95.3%	17	53.1%	5	15.6%	5	15.6%	0	0.0%	5	15.6%
III 人の暮らしを支えるまち	71	34.5%	98.9%	51	71.8%	12	16.9%	1	1.4%	1	1.4%	6	8.5%
IV 時代を拓く新たな都市経営	18	177.1%	112.2%	13	72.2%	3	16.7%	1	5.6%	0	0.0%	1	5.6%
合計	156	43.9%	97.6%	99	63.5%	29	18.6%	9	5.8%	2	1.3%	17	10.9%

※満足度の指標（全156項目中34項目）については、H19.10調査の市民アンケートから回答肢を増やしたため（どちらかといえば満足(不満)を追加）、指標値が上昇し、既に前期目標を超えたものもありますが、目標値については見直さず、後期基本計画の中で指標の改定を行います。